

彙報

真宗学会

◇真宗学会新入会員歓迎会並びに総会

五月三十一日(水) 於 枳殻邸

広瀬学会長、松原学長の挨拶のあと、懇親会に移り、次いで総会を開いた。昨年度の会務会計報告および今年度学会行事予定の説明があった。参加者六十名。

◇六月六日(火) 臘扇忌後援

研究室員並びに学会員が多数参加、西田真因師の講演終了後、遅くまで座談会もたれた。

仏教学会

◇仏教学会新入会員歓迎会

五月十三日(土) 午後二時

於 枳殻邸涉成園

出席者||学会長佐々木(教) 教授をはじめ、
鍵主・雲井・佐々木(現) 各教授、長崎
・福島・三桐各助教授、舟橋・古田各專
任講師、田端・松長各非常勤講師、木村

・吉元各助手、渡辺・上杉各特別会員、
稲垣特研員、宮下特研生、その他学生新
入会員あわせて八十余名。

◇仏教学会例会

六月二十八日(水) 午後四時

二号館三階二三〇二教室

研究発表

一、ヨーガ哲学における転変と時間

博士課程三回生 山下 幸一

一、「唯」としての菩薩道

―月称における「唯心」と「唯世
俗」について―

本学専任講師 小川 一乘

出席者||学会長佐々木(教) 教授をはじめ、
桜部教授、長崎・福島・三桐各助教授、
古田専任講師、片野・木村・吉元各助手、
稲垣特研員、宮下特研生その他学生あわ
せて三十余名。

国史学会

◇新入生歓迎会並史蹟踏査

―鷹ヶ峯方面―

五月十五日(月) 午後一時

見学地||遣迎院、光悦寺、源光庵、常照寺、

岩戸妙見社

歓迎会||遣迎院

出席||柏原教授、佐々木(孝) 助教授、

豊島助手、参加学生(大学院生を含む)

三十九名。

◇六月史蹟踏査

六月二十三日(金) 午後一時半

見学地||国立民族学博物館(吹田市万博記
念公園内)

引卒指導||柏原教授、堅田教授、佐々木

(孝) 助教授、豊島助手、木場非常勤
講師、参加学生(大学院生を含む) 二
十四名。

日本仏教史学会

◇三回生史蹟踏査

四月二十二日(土) 午前九時半

三井寺

参加||名畑助教授、佐々木(令) 助手、
学生十八名。

◇新専攻生歓迎会

五月十七日(水) 午後六時

於 京都下鴨プリンスホテル

参加||北西教授、名畑助教授、大桑専任

講師、佐々木(令) 助手、上場特研員、
院生・学生四十五名。

学生十六名。

◇二回生史蹟踏査(宇治方面)

五月二十七日(土) 午前十一時～

京阪三条集合、橋寺、興聖寺、現地解散。

参加||大桑専任講師、佐々木(令) 助手、
学生六名。

◇三回生史蹟踏査

五月二十七日(土) 午後二時半～

研究室集合、六角堂、行願寺(草堂)、現
地解散。

参加||名畑助教、佐々木(令) 助手、
学生八名。

◇三回生史蹟踏査(飛鳥めぐり)

六月十八日(日) 午前八時二十分～

京都駅西口集合、橿原神宮駅前からサイ
クリング、久米寺、本薬師寺跡、藤原宮
跡、大官大寺跡、紀寺跡、奥山久米寺跡、
山田寺跡、小墾田宮跡、向源寺、豊浦寺
跡、飛鳥寺、川原寺、橋寺、鬼ノ俎、鬼
ノ雪隠、欽明天皇陵、猿石、橿原神宮駅、
現地解散。

参加||名畑助教、佐々木(令) 助手、

◇大学院史蹟踏査

六月二十八日(水) 午後一時

金宝寺(京都市下京区新町正面下ル)

参加||北西教授、佐々木(令) 助手、上
場特研員、院生八名。

国文学会

◇春季文学史蹟見学 五月十日(水)

見学地||一乗寺下り松、金福寺、詩仙堂、
曼殊院。

引率者||山本・渡辺教授、片岡助教、有
田・井口専任講師、仲野講師、入部助手。

参加学生||大学院生二名、学部三・四回生
六十五名。

英文学会

◇新入生歓迎会 五月十七日(水)

於 四条大宮 養老の滝

教員、学生多数参加のもとに、充実した
ひと時を過した。

短期仏教科

◇一・二回生合同一夜研修会

六月二十四・五日(土・日)

於 粟生 光明寺信徒会館

テーマ・生きることをテーマとして

出席||松原学長、白井主任、幡谷、鍵主、
三桐、長崎、江上、小川、古田、市橋の
各先生、学生六十余名。

短期国文科

◇春秋史蹟見学ならびに補導懇談会

*一Aクラス、五月十一日(木)

秋篠寺・西大寺方面へ。若槻専任講師、
石橋専任講師、沙加戸助手以下、学生六
十余名参加。

*一Bクラス、五月二十九日(月)

黄檗・宇治方面へ。河内助教、入部文
学部助手、沙加戸助手以下、学生六十余
名参加。

*二回生(A・B・C・Dクラス)。五月
十五日(月)

飛鳥万葉史蹟見学。片岡助教、有田専
任講師、井口専任講師、仲野講師、沙加
戸助手以下、学生五十余名参加。